



No. 2828

2016-2017年度

会長 松村 秀一

幹事 橋爪 誠治

R広報委員長 上野山栄作



第2640地区

例会日 毎週木曜日 12:30
 例会場 紀州有田商工会議所6F
 〒649-0304
 有田市箕島33-1
 紀州有田商工会議所2F
 有田ロータリークラブ
 Tel (0737) 82-3128
 Fax (0737) 82-1020

創立 昭和34年6月15日
 ホームページ <http://www.aridarc.jp>
 e-mail office@aridarc.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



～有田ロータリークラブ目標～

親睦を深め
ロータリーライフを楽しもう



本日のプログラム

平成29年5月25日 第2829回

- ・会員卓話：嶋田 ひで 君 「仕事について」
成川 雅史 君 「キックオフ」
- ・ソング：「それでこそロータリー」

次回のお知らせ

平成29年6月1日 第2830回

- ・クラブ協議会
- ・ソング：「君が代」「奉仕の理想」

前回の報告（第2828例会）

開催日 平成29年5月18日(木)

点 鐘 (松村会長)

ゲスト・ビジターの紹介 (井上親睦活動委員長)

ゲスト:董 涛 君(米山奨学生)
ビジター:溝西 薫 君(御坊南RC)

米山奨学金授与



5月分の米山奨学金が松村会長より董涛君へ授与されました。

会長の時間

 (松村会長)

皆様こんにちは。今日の卓話のプログラムは次年度会長の時間でございます。ロータリーのお話をたっぷりしていただけたと思いますので私はロータリーに関係のない話をさせていただきます。

ミサイルの話です。その中でも一番大きなものは大陸間弾道ミサイルICBMです。ICBMの射程距離は5500キロメートルから10000キロメートルです。この5500キロというのはロシアの北西の端、フィンランドの近くとアメリカの北東の端、カナダの近くまでの直線距離です。その弾道の頂点高度は1000キロから1500キロに達します。地上から100キロ以上の高度は成層圏と呼ばれいわゆる宇宙でありま

す。ちなみに国際宇宙ステーションは約400キロの高度を周回しています。ICBMは空気抵抗が無くまた地球の引力の影響が少ない宇宙空間を飛行することで飛ぶ距離が飛躍的に伸びます。発射から落ちてくるまで20分から30分ぐらいです。

最初に開発された大陸間弾道ミサイルはナチスドイツのV2ロケットでした。その後ソ連そして合衆国が開発に成功しました。現在、ICBMを保有している国はアメリカ、ロシア、中華人民共和国の3カ国です。その他にイギリスとフランスは潜水艦から発射するミサイルを持っています。

今週の月曜日、新聞の1面に「北朝鮮、弾道ミサイル発射」「高度2000キロ超す」とでていました。約30分にわたって約800キロ飛行して日本海に落下した、とあります。今回は角度を通常より上げて高く打ち上げる「ロフテッド軌道」で飛距離を抑えたそうです。軍事専門家によれば通常の角度で発射すると射程は5000キロでアラスカやハワイまで届くそうです。この実験成功の意味するところは、あと少しで北朝鮮は核弾頭を搭載したミサイルをアメリカ本土まで飛ばすことができるようになるということです。

話はガラリと変わって、今あと少しでポリオを撲滅できるまでできています。しかし、撲滅を完全に成し遂げるには、皆さまからの支援が欠かせません。支援にはさまざまな方法があります。わずかな時間でも、長時間を費やしての支援でも、世界でポリオを撲滅して、子どもたちを一生ポリオから守るために、「一人ひとりにできること」を実行することが大切です。私たちは良いことに力を注ぎたいと思います。

幹事報告

 (橋爪(誠)幹事)

- ガバナーエレクト事務所より
- 1. 地区研修・協議会参加のお礼
- 第11回定例理事会の報告

1. 5月・6月の例会プログラムについて 承認
 2. 4月試算表について 承認
 3. 新入会員について 理事会は会員適合者として承認
 4. 最終例会について
 5. 職業分類追加について 承認
- その他
1. ハイライトよねやま・経済クラブ通信・例会変更

揭示

ロータリー友誌 (中元R広報委員)

ロータリーの友誌5月号

☆横組

- ・P3 RI会長メッセージ「アトランタでお会いしましょう！」
- ・P10 地域のリーダーを育てる
第2830地区2015-16年度RYLA委員長 高瀬英人

- ・P22-27 寄付金の流れ: 寄付金が活かされるまで

☆縦組

- ・P4-P8 上杉鷹山の訓え
(学)九里学園高等学校教諭 遠藤 英
- ・P24 米山奨学生の出前授業で国際感覚を学ぶ
(有田RC)

出席報告 (嶋田(ひ)例会運営委員)

本日の会員数25名

(出席規定免除会員8名)

出席会員数20名

(出席規定免除会員8名)

80.00%

4/27 96.00%

MU:成川(雅)君

ニコニコ箱の報告 (上野山(捷)SAA)

松村君:成川守彦会長エレクト様、先日はごちそうになりました。今日は2017-2018年度の有田ロータリークラブについてたっぷりお話して下さいますようお願いいたします。

橋爪(誠)君:雰囲気のいい地区研修・協議会でした。成川守彦先生、サプライズつきのキックオフ会楽しかったです。本当にありがとうございました。次年度も盛り上げていきましょう。よろしくお願いいたします。

溝西薫君(御坊南RC):米山への御理解と御協力ありがとうございます。いつもトウトウさんがお世話になっています。

次年度キックオフ懇親会参加者:成川次年度会長、ごちそうさまでした。次年度有田RCの活動、頑張りましょう。

成川(守)君:本日、卓話の時間をいただきありがとうございます。次年度、よろしくお願いいたします。

橋本君:先日の地区研修・協議会及びその夜の懇親会、無事幹事役ができてほっとしています。皆様、ありがとうございました。

宮井君:成川先生、次期会長ご苦労さんです。本日は勉強させて頂きます。

児島君:成川会長エレクトさん、次年度の抱負拝聴します。

上野山(英)君:成川会長エレクトさん、いよいよ本日から次年度の実質スタートです。頑張ってください。

石垣君:成川会長エレクト、本日よろしくお祈いします。

橋本様、職場見学御苦労様でした。

酒井君:先日の地区研修・協議会おつかれ様でした。成川会長エレクト、本日はよろしくお祈いします。

應地君:成川先生、2度目の会長、ありがとうございます。

中元君:成川先生、本日の次年度の会長のための時間、よろしくお願いいたします。

井上君:成川先生、先日はありがとうございました。

脇村君:成川先生、再登板よろしくお祈いします。

川口君:成川会長エレクト、次年度への想いをお聞かせいただき、勉強させていただきます。

嶋田(ひ)君:地区研修・協議会、おつかれ様でした。

岩橋君:成川(守)会長エレクト、卓話よろしくお祈いします。

橋爪(正)君:成川さん、次年度、御苦労さまです。

上野山(捷)君:成川守彦会長エレクト、ご苦労さまです。

卓話

「次年度会長(2017-18)のための時間」



会長エレクト
成川 守彦 君

二度とない人生だから 一輪の花にも
無限の愛をそそいでゆこう
一羽の鳥の声にも 無心の耳を
かたむけてゆこう

私の尊敬する(故)坂村真民先生の詩です。

二度とない人生だから、一輪の花にも、一羽の鳥の声にも、即ち、どんな小さな生き物や植物にも、愛を持って、接していこう。

以前のOfficial Directory(公式名簿)最終頁にある“A Brief History of Rotary”の中に、ロータリーの短い歴史が記載されています。

この頁の最後に、“Rotary clubs everywhere have one basic ideal—the “Ideal of Service”, which is thoughtfulness of and helpfulness to others.”

ロータリー・クラブは、全世界で一つの基本的な考えを

持っている。それは、「奉仕の理想」である。それ即ち、他の人への思いやりと人助けである。・・・と書かれています。

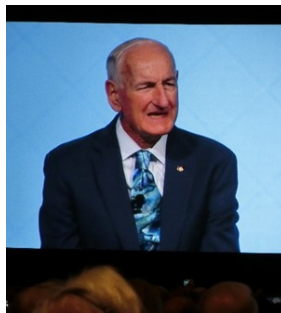
ロータリーでいいます「奉仕の理想」というのは、他の人への思いやりと他の人を助けることです。即ち、「Love 慈愛」であります。

マザー・テレサは、「Love is giving」と言いました。「愛というのは捧げることです。差し出すことです。」「Love is giving」・・・と。

又、20世紀の偉大な古生物学者であり神学者であったティヤール・ド・シャルダンがこう言っています。「人生にはただ1つの義務しかない。それは、愛することを学ぶことだ。人生にはただ1つの幸せしかない。それは、愛することを学ぶことだ。」

ロータリーの基本に流れているのは、「慈愛」であります。「慈愛」は「ロータリーの心」であります。

2017年国際協議会で、ウィリアム B. ボイド(ロータリー財団管理委員・RI元会長)は、「ロータリーのバッジを持っている人は、信頼できる。それは、友情、奉仕、誠実、信頼、利己的でないと言うことを意味している。これこそがロータリーのユニークさであり、私たちは力を合わせれば人生を、世界を変えることができる。」そして、マザー・テレサの話しを引用し、「人生で一番大切な価値観は、①見捨てられない事 ②最大の悪は、愛の心と善意が無いこと。これは、人はどれだけ成功したかではなく、どれだけ愛の心を持っているかで評価される。私たちロータリアンは、人々に関心を持って、人の為に奉仕をする事が大切である。」・・・と話しました。



私は、ロータリーに入会させて頂き、多くの会合に出席させて頂き、そして多くの素晴らしいロータリアンの皆様と出会うことが出来ました。私は、「ロータリーは素晴らしい」と思っています。ロータリーに入っていなかったら、今の私はなかったと思います。ロータリーは、まさしく私に大きな影響を与えてくれました。

米山梅吉氏は、「ロータリーの例会は人生の道場」と語っています。「例会は、お互いが切磋琢磨して、自己研鑽に励む貴重な修練の場である」ということです。

Rotary Wisdom という本の中にかかっている “ Why I am a Rotarian “ で、アルゼンチンの元RI理事(1977-79) Jorge H. Aletta de Sylvasさんは、次のように述べています。

Finally, Rotary is a very special global education center. It is a University of life, one in which all participate equally as teachers and students.

言い換えれば、ロータリーは、非常に大きな、世界的な教育センターである。それは人生の大学であり、そこには、人々は皆、先生として或いは生徒として等しく参加できるものである。・・・こう言っています。最近、こういう理念

がロータリーから消えつつあるのは、寂しいことです。

初めに、私のロータリー歴について、紹介させていただきます。

①入会

私が有田RCに入会したのは、有田RCの19期、昭和53(1978)年4月27日です(36歳)。石垣君と「きのくに信金」の柿木支店長と三人の同時入会でした。ですから、ロータリー歴は、39年になります。その時の会長は、成川誠義先生(雅史君のお父さん)、幹事は、中村淳一先生(吉伸君のお父さん)。推薦者は、中村淳一先生と常楽寺の菅田良憲先生です。

②幹事

幹事に就任したのは、入会10年目(46歳)、1988-89年度、平岡正巳ガバナー、橋爪 隆会長(橋爪正芳君のお父さん)で、有田RC創立30周年でした。

③会長

会長就任は、入会19年目(55歳)、1997-98年度で、堤ガバナー、幹事は河合淳君でした。この時、有田RCのHPを、自分で作成してアップしました。当時、全国のRCでもHPを開設していたのは20数クラブでした。

この年度に地区からガバナー輩出を要請され、何度も時期尚早と地区(月山PDGと瀬戸PDG)へ足を運び断りましたが、強く要請され、クラブで相談を重ねた結果(川村会員からは「ガバナーを出せないクラブなら退会する」との発言もあり)受け入れることになり、協議を重ねた結果、私が推薦されました。(56歳)ただ現会長であるので資格があるのか?ということで、中島PDGがRIに確認され、問題なしということで、DGNになりました。(現在は、会長職を終了しないと資格はありません。)

1998年4月の亀岡DGの地区協議会で、地区では初めてPPTを使った研修をしました。勿論、1999年の私のPETS、地区協議会はPPTを最大限に活用しました。

④1999-2000年度ガバナー(57歳)

有田RCをはじめ、有田南RCの皆様、地区の皆様のご支援ご協力を得て、DGを無事に終えることが出来ました。特に、上野山英樹君には大変お世話になりました。

⑤2005、2006年国際ロータリー研修リーダー(63~64歳)

国際ロータリーよりRI研修リーダーに任命され、多くの世界のロータリアンと知り合うことができました。RI研修リーダーは、世界で38人(現在は40人)、日本からは3人。これについては、2014.8 有田RC 卓話「RI研修リーダーと国際協議会」で報告しています。

⑥2017-18年度:2回目の会長(75歳:20年振りの会長です)

会員の減少により、入会3年目で幹事を、5年目で会長をしなければならぬという現状を打開するため、上野山英樹君に次いで2回目の会長をすることになりました。副会長は、私が信頼するロータリアンの一人である「嶋田崇」君、幹事は入会4年目ですがいろんな分野で経験豊

富な「橋本拓也」君、理事には、一番の親友である上野山英樹君と、これからの有田RCを担っていただく最近入会された方をお願いしました。次年度の創立60周年にうまく引継ぎをしたいと思います。よろしくお願い致します。

A) 2017-18年度国際ロータリー イアン H.S.ライズリー 会長

2017-18年度国際ロータリー会長は、イアン H.S.ライズリー氏(オーストラリア、サンドリンガムRC)で、会長テーマは「ロータリー:変化をもたらす」であります。

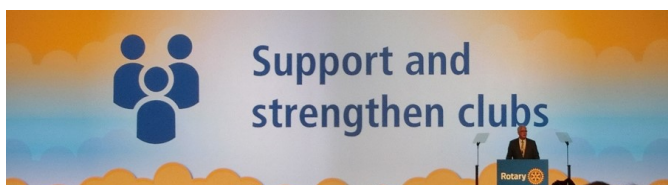


ライズリー氏は、「私たちの仕事は、国際ロータリー理事会がロータリー全体のために現在の戦略計画で定めた 3つの戦略的優先事項によって導かれます。

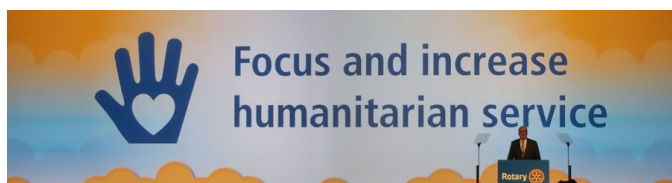


- ①クラブのサポートと強化
- ②人道的奉仕の重点化と増加
- ③ロータリー公共イメージと認知度の向上です。

①どうしたらクラブをサポートし、強化できるでしょうか。まず、私たちが取り組むべきクラブの具体的な課題について考えると、2つのことが頭に浮かびます。一つは男女会員のバランス、もう一つはロータリアンの平均年齢です。



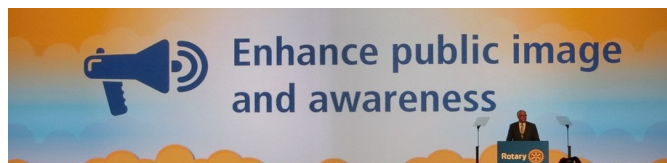
②人道的奉仕の重点化と増加という、戦略計画の 2つ目の戦略的優先事項についてはどうでしょうか。



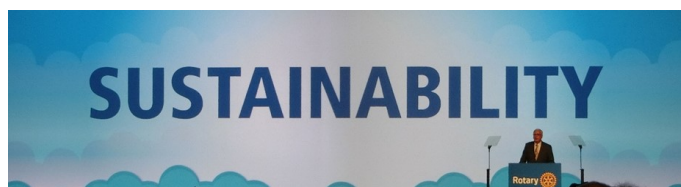
ロータリーには 6つの重点分野があります。そのすべてに不可欠な要素の一つが、「持続可能性」です。私たちは井戸を掘ただけで立ち去ったりしません。これらの井戸を地域社会が維持し、修理できるように必ず見届けます。クリニックを建てたら、ロータリーが支援し続けなくても自力で運営していけるようにします。ポリオについて言えば、活動の目的はウイルスを封じ込めることではなく、撲滅することです。

③3つ目の優先事項は、公共イメージと認知度の向上で、これは自ずとほかの 2つの目標と結びつきます。私たちは今週、新しい公共イメージキャンペーンの予告を

目にする機会があり、一貫したブランドを伝えることの重要性と、ロータリーのストーリーをより効果的に伝える方法について話し合います。ロータリーとは何か、どんな活動をしているのかをより良く伝えられれば、ロータリーにふさわしい新会員の入会を増やすことができるでしょうし、ロータリーの奉仕でより大きな成果を上げるために協力するパートナー団体を増やすことができるでしょう。



これらの優先事項をすべてまとめると、一つの言葉になります。それは「持続可能性」です。持続可能性には、あらゆることを支えるもう一つの側面がありますが、この側面はロータリーでほとんど語られません。この側面について、私たちの責任ではないとしてこれ以上棚上げすることはできません。それは、この地球の持続可能性です。



環境の悪化と世界的な気候変動は全人類への脅威である。環境の持続可能性がロータリーの懸念分野ではないと言えたのは、昔の話です。今や、環境問題はあらゆる人にとって懸念すべきことです。



7月1日の新年度開始から2018年4月22日の「アースデイ」までの期間に、各クラブで会員数と同じ数の植樹をする。この取り組みで120万本の新しい樹木が植えられ、環境への良い影響があるでしょう。しかし、それよりもっと大きな影響があると願っています。それは、この取り組みを通じて、この地球に住む人だけでなく、地球そのものを救う責任がロータリーにはあると、私たちが気づくことです。」
こう話しています。



「Making a difference」は、「各クラブ、各会員がロータリーに変化をもたらすような自助努力を今こそ実践してください」という呼びかけです。

2017-18年度のロゴマークは、円：地球は丸い、円柱：多様性、多民族、多国家を表し、ロータリーが地球上のほぼすべての地域に存在し、息つく間もないほどに積極的に活動していることを表しています



ロータリー：
変化をもたらす

B) RI第2640地区 岡本 浩 地区ガバナー

今年度のRI第2640地区ガバナーは、岡本 浩君で、地区基本指針は、「ロータリーの原点を再確認し、2640地区の新たな飛躍を」

- (1) ロータリーの変容と変化が強調される下、必要な変容・変革を達成すると共に、これに合わせロータリーの原点を常に再確認する。
- (2) 2010年以來の地区の混乱を基本的に克服した今日の状況を踏まえ、混乱を招いた原因の分析の上に立ち、再び同じような事態を招くことのない施策を根付かせる。
- (3) 地区の諸活動が、担っている会員やクラブだけのものだけでなく、地区全体のものとして認識が共有されるよう追求し、生き生きとした地区の創生を目指す。

<具体的基本方針>

- ① 会員増強：2,000人を目標に
- ② 月信のペーパー配布
- ③ 分区活動の再開（8分区）第2分区では、2017-18年度は海南地区が、2018-19年度は有田地区が、2019-20年度は御坊地区が担当する予定です。
- ④ ガバナー公式訪問は個別に訪問、有田RCは9月28日
- ⑤ 地区大会：11月4日（土）、5日（日）
- ⑥ RLI (Rotary Leadership Institute) の再開
- ⑦ 地区資金
 - ア) 地区基本賦課金：（7月1日の会員）20,000円（上半期と下半期に分けて徴収）
 - 上半期7月2日から9月30日入会者：5,000円
 - 下半期1月2日から3月31日入会者：5,000円
 - イ) 地区大会賦課金：5,000円、地区大会参加費：4,000円
 - ウ) 地区史編纂費用引当金について300万円を計上



C) 有田RC「2017-18年度クラブ運営方針」

次年度方針：「ロータリーを知ろう」～温故知新～

1905年2月23日のロータリーの誕生から112年の今年度、最近はロータリーの歴史を知る機会が減ってしま

す。ロータリーを知るには、先ずその歴史を知り、ロータリーの変遷を知ることが第一です。ロータリーは、いくつかの大きな曲がり角、変革を経て、今日のロータリーに発展しました。しかしながら、2016年の規定審議会の結果を見ても、今なおロータリーは大きく変わろうとしています。「今年度の会長の時間は、ロータリー用語の説明を中心に話したい。ロータリーカレッジでは、ロータリーの歴史を勉強する。そして、10年後、20年後のロータリーはどうあるべきかをIDMで議論したい。」と思います。

理事会や委員長会議は、例会場で開催しますので、ご協力をよろしくお願いいたします。経済クラブで開催すると使用料金が1,000円要ります。コーヒーは経済クラブにお願いします。委員会は経済クラブを使ってください。短時間なので使用料金は要らないと思います。経済クラブ使用時は、「使用報告書」を提出してください。クラブの会計が赤字なので、次年度は経費節減にご協力をよろしくお願いいたします。

<委員会の活動>

- 委員会の開催は、少なくとも年4回。活動計画は、委員長に任せないで、委員会で話し合ってください。
- ① 2017年5月：活動計画案の作成
- ② 2017年6月1日：クラブ協議会（例会）で発表
- ③ 2017年6月22日：活動計画案を再度協議し、予算案と共に幹事に提出
- ④ 2017年7月13日、20日：委員会活動計画発表
- ⑤ その後は、委員長の判断で開催を。

<委員会の活動計画>（下記を計画に入れていただきたい）

- 1) 会員組織委員会
 - 目標を設定する ⇒ 会員33名（現在会員は25名で、7月には29名でのスタート予定です。）
 - 職業分類の見直し
- 2) 情報・研修委員会
 - 新会員のカウンセラー（メンターと情報研修委員）
 - IDMの計画（2回）：10年後、20年後のロータリーはどうあるべきか
 - ロータリーカレッジの計画
- 3) 例会運営委員会
 - (ア) 誕生日お祝い例会
 - ・ノンアルコールビール＆ノンアルコールワインで乾杯を行う
 - (イ) 卓話
 - ・外部卓話：特別月間に（毎月第2週に）
 - ・会員卓話：ロータリー歴15年以上の会員
 - テーマ：「私の考えるロータリー」
 - ・新会員卓話（自己紹介を兼ねて）
 - (ウ) 行事
 - ① 月見例会：10月5日（木）夜間
 - ② 新春夜間例会：平成30年1月11日（木）夜間

年頭所感:児島良宗君

③会員家族親睦旅行:平成30年4月8日(日)
京都の花見(桜源郷)を計画、花見をしながら弁当を。Dinnerは京懐石

エ)皆出席記念品の用意

4)親睦活動委員会

- ①月見例会:10月5日(木)夜間
- ②新春夜間例会:1月11日(木)夜間
- ③親睦花見旅行:4月8日(日)
- ④誕生日・結婚記念品の用意
会員誕生、結婚記念:(ブリザード・フラワー)
配偶者誕生:生花

5)ロータリー広報委員会

卓話:9月14日 ロータリーの友(二神 典子 編集長)
卓話:9月:基本的教育と識字率の向上月間)又は
ロータリーの友輪読

6)職業奉仕委員会

1月:職業奉仕月間:ローテーションデー
卓話(12月:疾病予防と治療月間)
(3月:水と衛生月間)

7)社会青少年奉仕委員会

有田川クリーン作戦 7/2(日)
新企画は?
卓話 (10月:経済と地域社会の発展月間)
(4月:母子の健康月間)
(5月:青少年奉仕月間)

8)国際奉仕委員会

国際奉仕事業の計画を。
ロータリー財団委員会と協力。
地区補助金の活用
NIDs(ポリオ一斉投与)に参加?
卓話(2月:平和と紛争予防/
紛争解決月間:JAICA)



11月9日:「R財団について」(ロータリー財団委員会)

寄付目標の設定
「ポリオの発生数」2014年は 359症例、2015年は 74症例、2016年は 37症例。

(アフガニスタンが13症例、パキスタンが20症例、ナイジェリアが4症例)今年の1月26日現在では発生数は世界全体でも0です。



9)米山記念奨学会委員会

卓話:8月30日 米山記念奨学生「董涛君」
卓話:10月4日 夜間例会 ロータリー米山記念奨学会事務局の卓話
寄付目標の設定

<クラブ概況作成日程>

- ①各委員会の最終計画書提出:8月10日
- ②クラブ概況の印刷依頼:8月17日
- ③クラブ概況の印刷完成:8月31日
- ④クラブ概況の発送:9月7日(21日の2週間前)
- ⑤クラブ協議会(例会で):9月21日
- ⑥ガバナー訪問:9月28日

これはあくまでも私の方針でありますから、委員会の皆様と相談して、会員皆様のご協力を得て、進めていきたいと思えます。よろしくお願ひ申し上げます。

末尾になりますが、ロータリーのご縁をいただいたことに感謝申し上げます。

閉会・点鐘 (松村会長)

World polio day

World polio day was everywhere

Registered Global Events



Rotary

9)ロータリー財団委員会

卓話:11月30日「NIDs」第2520地区 陸前高田RC永田雄治様

6月の例会プログラム	
6/1(木)	クラブ協議会
6/8(木)	会員卓話 中村 吉伸 君 「在宅医療」
6/15(木)	委員会活動報告の発表
6/22(木)	委員会活動報告の発表
6/29(木)	最終例会 松村 秀一 会長 橋爪 誠治 幹事